

令和5年度 社会福祉施設保健担当職員研修（基礎） 実施要項

1 目的

本研修（基礎）では、社会福祉施設や社会福祉協議会で働く保健担当職員を対象とし、感染症等に関する知識及び技能の習得を目的に開催するものです。また、より実践に即した技術の習得を目的とする研修（実践編）も予定しています。

2 主催

宮城県・社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

3 日時

【基礎】令和5年7月8日（土）午前10時から午後4時まで

【実践】令和5年9月9日（土）に予定しています。開催時期が近づきましたらお知らせします。

※【基礎】の講義内容が【実践】へ反映されますので、【実践】への参加もぜひ御検討ください。

4 開催方法・会場

【基礎】Zoomミーティングによるオンライン研修

5 参加対象

- (1) 県内の社会福祉施設に勤務する看護師、保健分野担当職員等
- (2) 県・市町村社会福祉協議会の看護師、保健分野担当職員等

6 定員

定員40名程度

※申込先着順となります。

7 申込方法（詳細は別添資料1、2を参考にしてください。）

宮城県社会福祉協議会のホームページ (<https://www.miyagi-sfk.net/>) 「研修受付システム」からお申込みください。

8 申込期限

【基礎】令和5年6月20日（火）正午まで

9 研修受講料 1,500円

※申込期限日以降に本会研修課から「受講料振込の御案内」をメールで一斉送信します。案内文書をお確認の上、上記金額を指定口座へお振り込みください。

※振込手数料は受講者（送金人）負担となります。

※振込期限：【基礎】令和5年6月29日（木）

10 オンライン受講にあたって

- (1) 受講1人につき1台のパソコンが必要です。
- (2) パソコンのカメラ機能及びマイク機能が使用できるよう、事前に御確認ください。
- (3) 本研修ではZoomを使用します。事前にアプリケーションのインストールをお願いします。
- (4) パソコン等の機器や、Zoomミーティングの操作方法等に関するお問合せには対応できかねますので、あらかじめ御了承願います。

(5) 本研修では、①手袋、②マスク（サージカルとN95）、③エプロン（ビニール）、④ガウン（ビニールまたは不織布）、⑤アイシールド、⑥フェイスシールド、⑦キャップ（帽子）、⑧手指消毒用アルコールを使用します。各自御準備ください。

1.1 その他

- (1) 受講申込後に、欠席又は申込事項が変更となる場合には、速やかに「研修受付システム」から修正してください。
- (2) 受講申込書に記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的のみに使用いたします。なお、氏名・勤務先名・職名を記載した受講者名簿を、受講者間の情報交換を目的として配付しますので御了承ください。差し障りのある場合、あらかじめ事務局まで御連絡ください。
- (3) 大規模災害等により、急遽研修の開催を変更する場合は、本会のホームページ (<https://www.miyagi-sfk.net/>) へ情報を掲載しますので、研修当日まで、御確認願います。

1.2 問合せ先

宮城県社会福祉協議会 人材育成部 研修課 【担当 大川・大友】
 〒980-0014 仙台市青葉区本町三丁目1番6号 宮城県本町第3分庁舎
 TEL: 022-225-8479 FAX: 022-797-1203

1.3 研修内容

時間	内容	講師
10:00	開会	医療法人社団スズキ病院 スズキ記念病院 看護部長 佐々木 浩美 氏
10:05	1 講義 「感染対策の基礎知識」 (1) そもそも標準予防策とは (2) 簡単だけど一番難しい手指衛生	
12:00	昼食休憩	
13:00	2 講義・演習（午前に引き続き） 「感染対策の基礎知識」 (3) 感染から身を守る个人防护具（PPE） （講義）種類と選び方 （演習）つけ方と外し方の実際 (4) どこまでやったらいいの？環境清掃 (5) ケア用品のトリセツ	
16:00	閉会	

※内容は変更の場合がありますのでご了承ください。休憩は講師指示の元、適宜図って参ります。

※休憩中はカメラをオフにさせていただいて構いません。

※「手指消毒用アルコール」、「个人防护具（手袋、マスク、エプロン、ガウン、アイシールド、フェイスシールド、キャップ）」は、各自準備をお願いいたします。